

山ノ内町立東小学校5学年

雪白舞づくり 山ノ内町をPRしよう！

山ノ内町立東小学校の5年生は、地元ブランド米「雪白舞(ゆきしろまい)」の栽培からPRまでを一貫して行う探究活動に取り組みました。農業、販売、広報といった実社会に直結する経験を通して、地域資源の価値と持続可能な未来を考える力を育みました。

雪白舞をつくる

地域の田んぼを借りて、田植え・草取り・稲刈り・脱穀を経験。農薬を減らした栽培方法を学び、品質向上のための工夫や分析も行いました。その結果、雪白舞の基準をクリアし、3年連続での金賞受賞につながるお米づくりに成功しました。

田植え時には泥に足を取られながらも、仲間と励まし合って作業を進めるなど、自然の厳しさと向き合いながら協働する力を身につけました。

地域をPRする力

雪白舞をふるさと納税の返礼品にするため、「ホームページチーム」「パッケージチーム」「紹介チーム」に分かれて役割分担を行い、自治体と連携しながら商品情報を発信。デザインや言葉の工夫、イラスト作成など、「相手に伝える」力も養いました。

返礼品は12月中に完売し、児童たちの活動が実を結ぶ成功体験となりました。

国際交流で広がる視野

姉妹都市・コロラド州ベイルの学校との交流にも取り組み、学校紹介のスライドを英語で作成。ALTの指導を受けながら発音や表現を学び、「自分たちの町を世界に伝える」体験にもつながりました。